

英語文化講座を実施しました

令和5年10月11日(水)の5時間目に、2年1組の英語の授業で、県立高校チャレンジプロジェクトの一環として、英語文化講座を実施しました。この講座の目的は、英語文化の学習を通して実践的な英語力を身に付け、社会人としての基礎教養の向上の一助とし、地域で活躍できる人材としての資質を高めることです。

講座には、茨城キリスト教大学現代英語学科教授の三輪健太先生をお招きし、「動詞由来複合語」をテーマにご教授を頂きました。三輪先生が準備して下さった資料をもとに、「なぜ自動詞は2つあるのか」という問いに対して、動詞と目的語・副詞との関係性、主語と動詞の関係性、自他交替、非能格動詞と非対格動詞の違いなど、高校生には難しい言葉や内容を分かりやすく、丁寧に説明して下さいました。また、文法を理解する際には、なぜそのようなことが成り立つのかを考えることが大切であることもご教授頂きました。

生徒たちは、いつも以上に真剣に、しっかりとした態度で講義に臨んでいました。これからの英語学習に向けて、貴重な時間を過ごすことができたようです。



△文例に当てはめて説明している教授とそれを聴く生徒の様子